

基本事業コード	35010001	担当課所名	農業委員会	評価実施日	平成28年 5月1日
基本事業名	農業委員会運営事務				
総合振興計画 位置づけ	基本柱(章)	5	すぐれた価値を生み出す「活力のまち」		
	政策	3	自立した農林水産業のまちづくり		
	施策	2	生産基盤の強化		
総合振興計画 135 ページ					

基本事業の概要	優良農地を守るため、農地転用許可申請・届出等で、利用関係を調整し、遊休農地の解消を進めることで農地の有効利用を図る。円滑な農業経営支援のため農家台帳の整備・保管し、農業者年金の普及を図る。農業者年金の普及を図る。農業等の先進地視察や研修会に参加し調査研究することで農業委員・職員の資質の向上を図る。農業者等に対し農業に関する見識、関心を高めてもらう。				
---------	---	--	--	--	--

対象	市民、農業者、消費者、小学校、農業委員、事務局職員、農地				
意図 (対象をどのようにしたいか)	優良農地を守り、農地の有効利用を図り、円滑な農業経営、担い手の確保をする。農業等の情報を知り、農業への見識、関心を高めてもらう。農業等の調査研究により資質向上を図る。				

基本事業指標	指標の算式	単位	26年度	評価年度(27年度)		29年度	他団体の指標(数値)
			過年度実績値	目標値	実績値	目標値	
許可申請の適正処理率	適正処理された許可申請数/全申請数×100	%	100.	100.	100.	100.	

◆基本事業を構成する事務事業の実績◆

◆基本事業を構成する事務事業の実績◆					27年度				
枝番号	事務事業名 (★＝実施計画事業)	指 標			目標値(上段)	単位	事務事業評価 29年度以降の 事業の方向性 コスト・成果	重点化	
		事業費(円)			実績値(下段)				
		26年度決算額	27年度決算額	28年度予算額					
01	農業委員会各種会議の開催	指標 農業委員会総会の開催日数	12			回	A		
		10,448,967	10,560,295	10,721,000	12		維持 維持		
02	農地法他、法律に基づく申請受理、調査、進達、許可書交付業務	指標 3, 4, 5条申請件数	180			件	A		
		150,122	62,550	202,000	230		維持 維持		
03	農家台帳の整備・保管	指標 データー更新回数	1			回	A		
		0	0	986,000	1		維持 維持		
04	遊休農地解消・活用事業	指標 ヘアリーベッチ種蒔回数	1			回	A	◎	
		30,200	6,080	20,000	1		維持 維持		
05	国有農地の管理	指標 草刈り回数	2			回	A		
		12,000	12,000	15,000	2		維持 維持		
06	農業者年金基金からの委託業務	指標 農業者年金新規加入者数	2			人	A		
		19,267	6,285	20,000	1		維持 維持		
07	農業委員県外視察研修の実施、県・他団体研修会等への参加	指標 農業先進地視察の実施、研修会等への参加数	10			回	A		
		972,220	958,984	685,000	16		維持 維持		
08	「農政ちちぶ」発行	指標 「農政ちちぶ」の発行回数	2			回	A		
		786,256	260,115	323,000	2		維持 維持		
09	農家めぐり事業	指標 農家めぐり実施回数	1			回	B		
		3,900	0	4,000	0		維持 維持		
10	農業に関する図画・作文コンクールの開催	指標 農業に関する図画・作文コンクール応募点数	90			点	A		
		78,335	74,819	80,000	130		維持 維持		
11	機構集積支援事業	指標 農地利用状況調査面積	2,783			ha	A	○	
		1,005,600	986,400	1,004,000	2783		維持 維持		
12	農地台帳システム構築事業	指標 データー更新回数	1			回	A		
		3,304,800	6,124,993	0	1		維持 維持		
13		指標							
14		指標							

(参考) 最終予算額(円)

事業費の合計(円)

事業費の合計(円)

事業費の合計(円)

事業費の合計(円)

事業費の合計(円)

事業費の合計(円)

事業費の合計(円)

事業費の合計(円)

事業費の合計(円)

事業費の合計(円)

事業費の合計(円)

事業費の合計(円)

事業費の合計(円)

【重点化欄】

◎: 評価時点以降の事業の方向性(コスト・成果)の状況から、特に重点化する必要がある事業(1つ以内)

○: 重点化する必要がある事業(2つ以内)

成果の方向性	拡充	維持	縮小	廃止	C, B	B, C	C
維持	×	×	×	×	×	×	×
縮小	×	×	×	×	×	×	×
廃止	×	×	×	×	×	×	×
皆減	×	×	×	×	×	×	×
縮小	×	×	×	×	×	×	×
維持	×	×	×	×	×	×	×
拡大	×	×	×	×	×	×	×
コスト投入の方向性	×	×	×	×	×	×	×

◆評価◆

評価の視点	左欄に掲げる評価の観点から、基本事業の意図を達成するにあたって、どのような問題点を読み取ることができるか。
基本事業指標の分析	基本事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか？目標値の設定は適切か？また、実績値をどう考えるか？ 優良農地を守るため、農地転用許可申請・届出等で利用関係を調整し、遊休農地の解消を進めるうえで基本事業の意図は適切である。また、基本事業指標と目標値の設定は適切である。実績値に問題はない。
基本事業を構成する事務事業の妥当性	基本事業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみか？（過不足がある場合は、改善提案に記載する。） 農業委員会として行うべき全ての事務事業で構成されているため問題はない。
実施主体の妥当性	事業に対する民間（市民、企業、NPO）との役割分担や市の関与の仕方は適切か？ 実施主体は適切である。

◆改善提案◆（事中評価の際の改善提案を含む）



Action

新規に実施する事務事業名		事業の概要	
表面の「基本事業を構成する事務事業」の重点化欄で、重点化する事業として選択した理由、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述			
遊休農地対策として進めているヘアリーベッチ関連事業は、その実用性が認められてきている状況にあるため、今後もヘアリーベッチの普及に注視したい。			
農地法で定められている農地利用状況調査を、現状よりさらに確実に行い、調査結果の精度をさらに上げる必要があるため。			
改善のため休廃止する事務事業名		休廃止する理由	
改善の方向性(具体的な改善提案)を記述(改善内容、始期、終期等)		昨年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下)	
予算を伴わない 短期的(1～2年)に 取り組む改善提案	農地への不法盛土についてのチラシを作成し市内各町会に回覧することで、悪質業者の誘いに乗らない、事前に所定の手続きを済ませる必要がある等、農業者をはじめ市民の方々に周知徹底したい。		今後ともホームページ、Facebook等を活用し農業に関する情報発信を積極的に取り入れたい。 ホームページに総会の議事録を公開するなど、情報の発信を積極的におこなった。
	行政改革大綱 【主な推進項目】該当状況	(3) 基本事業・事務事業の継続的改善	
予算を伴う 短期的(1～2年)に 取り組む改善提案			
	行政改革大綱 【主な推進項目】該当状況		
中長期的(3～5年)に 取り組む改善提案	農業委員県外視察の実施において、他県の先進的な取り組みを視察研修することにより、その意義は深く、今後の農業委員活動に必要である。しかし、コストの問題を解決すべく財政課と協議をおこない、県内研修等を検討し最大限の効果が発揮できるよう計画していきたい。		
	行政改革大綱 【主な推進項目】該当状況	(11)－	
改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー			
遊休農地対策としてヘアリーベッチ実証展示園を設け普及すべく、農家へ種子の配布を実施してきた。その成果として、景観形成・緑肥効果・良質の蜂蜜が採取できるなどの実績が上がっている。今後、さらなる地域的対策として、低予算で同等以上の効果が期待できる。			

基本事業執行責任者 （担当課長名）	上林 敏一	電話番号 0494-25-5231
----------------------	-------	----------------------